



**[PC]**

**驚異の短納期を実現したハイクオリティなPC**

業務の効率化に欠かせないハードウェアと言えばパソコンだが、最近は、部材不足で発注から納品まで2カ月ほど待たざることも少なくない。こうして決済日から最短3営業日の納品(6月

月額300円(税別)と格安だが、標準機能が充実しているため、オプションなしでも稼働可能だ。

申請データの自動集計・レポート作成も可能で、集計作業や報告に費やしていた時間を削減できる。費用は、ワンユーザー月額300円(税別)と格安だ

さらに、文書管理や電子契約、ファイル共有など、外部システムとの連携で申請・承認後の関連作業まで自動化。

申請データの自動集計・レポート作成も可能で、集計作業や報告に費やしていた時間を削減できる。費用は、ワンユーザー月額300円(税別)と格安だ

が、標準機能が充実しているため、オプションなしでも稼働可能だ。

申請データの自動集計・レポート作成も可能で、集計作業や報告に費やしていた時間を削減できる。費用は、ワンユーザー月額300円(税別)と格安だ

が、標準機能が充実しているため、オプションなしでも稼働可能だ。

申請データの自動集計・レポート作成も可能で、集計作業や報告に費やしていた時間を削減できる。費用は、ワンユーザー月額300円(税別)と格安だ

が、標準機能が充実しているため、オプションなしでも稼働可能だ。

申請データの自動集計・レポート作成も可能で、集計作業や報告に費やしていた時間を削減できる。費用は、ワンユーザー月額300円(税別)と格安だ

が、標準機能が充実しているため、オプションなしでも稼働可能だ。

続きは月刊アミューズメントジャパン8月号をご覧ください

「UiPath」には、人の判断が必要な業務をAIの力で自動化する『AI Center』や、請求書などの書類を高精度でデータ化し分類、データエントリーや発注処理、受領通知などの業務プロセスを自動化する『Document Understanding』など

**「ワークフロー」**  
月額1人300円から  
ペーパーレス化が可能

ワークスアプリケーションズの

のファミリーも用意されている。

『HUEワークフロー』は、紙による申請・決裁業務をそのまま電子化するシステム。現在使っている申請書を取り

込むことで、承認フローも含め最短10分で設定が完了。ドラッグ＆ドロップの簡単操作でフローを作成し、すぐに運用をスタートできる。稟議書・見積書・購入伺い・報告書などを関連部署にメール・チャット通知し、承認はワンクリックで完了する。誰でも直感的に操作ができるので、マニュアルも不要。ペーパーレス化がスマートに実現できる。

さらに、文書管理や電子契約、ファイル共有など、外部システムとの連携で申請・承認後の関連作業まで自動化。

申請データの自動集計・レポート作成も可能で、集計作業や報告に費やしていた時間を削減できる。費用は、ワン

ユーザー月額300円(税別)と格安だ

が、標準機能が充実しているため、オプションなしでも稼働可能だ。

申請データの自動集計・レポート作成も可能で、集計作業や報告に費やしていた時間を削減できる。費用は、ワンユーザー月額300円(税別)と格安だ

が、標準機能が充実しているため、オプションなしでも稼働可能だ。

申請データの自動集計・レポート作成も可能で、集計作業や報告に費やしていた時間を削減できる。費用は、ワンユーザー月額300円(税別)と格安だ

が、標準機能が充実しているため、オプションなしでも稼働可能だ。



YouTubeでもCMが頻繁に表示され、幅広い層のネットユーザーに訴求している

# DXが業務効率化を加速する



DXの定義は、デジタル技術で人や組織をつなぎ、新たな価値を創造すること。これまで不可能だったことを実現し、時間的な余裕や働きがいまで生み出してくれる。DXとしてパッケージされていない単なるデジタル技術に過ぎないものも、アイデアと活用の仕方によっては業務効率化に大いに役立つはずだ。

写真と記事は、2022年6月16日・17日、東京ビッグサイトで開催された「デジタル化・DX推進展」で取材したもの。詳細や問い合わせ先を知りたい方は、社名と製品・サービス名などで各社公式サイトを検索してご覧ください

**UiPathのUiPath Studio**  
**dioX**は、シンプルなユーザー・インターフェイスでプログラミングの知識がない人でも、業務自動化の開発・実行が可能。「業務部門ユーザーによる自動化の開発を広め自動化の規模を拡大したい」「専門部署がない組織でも低予算でRPAを導入したい」といったニーズに応える製品だ。

導入後、最初に課題となるのは「社内で何を自動化すればいいのか」ということだが、『UiPath Studio』はワンクリックでプロセス定義書やワークフローを作成可能。業務を可視化することで、ユーザーとRPA担当者のコミュニケーションを円滑にする。社内から上がってきた自動化のアイデアやパートをAutomation Hubで一元管理できるため、RPA化がスマートに推進できる。

**低予算でRPAを導入してPC業務を圧倒的に低減**

「写真上」UiPathのブース。オレンジと黒で統一したデザインが人目を引いた。 「写真下2点」ワークスアプリケーションズのブース。モニターには、ワークフロー導入のリソースをイメージ化したPVが常時流れさせていた